長田区小学校における児童の学力向上に向けた授業改善

メタデータ	言語: Japanese
	出版者:
	公開日: 2018-10-31
	キーワード (Ja):
	キーワード (En):
	作成者: 山下, 敦子
	メールアドレス:
	所属:
URL	https://kobe-tokiwa.repo.nii.ac.jp/records/1032

5-B-8

長田区小学校における児童の学力向上に向けた授業改善

山下敦子[1)]

本研究は、国語科指導を中心とした授業の改善を行い、児童の学力向上を図ることを目的としている。また、大学教員と地域小学校の若手教員の自主的な学習グループを立ち上げ、機能的に支援するシステムづくりも目指している。

長田区小学校においては、学力の向上が長年にわたる課題である。その学力低下の要因として、学ぶ意欲の低下、基礎学力の定着の低さ等が考えられる。また、教員の大量退職・大量採用時代を迎え、ベテラン教員から若手教員への指導技術の伝達がうまく機能していない現状がある。その結果、教員の授業力が低下し、児童を惹きつける授業、わかる楽しい授業の実践が難しくなっていることも挙げられる。

本研究では、若手教員の授業分析や教員からの聞き取りをもとに、授業の改善ポイントを明らかにする。その上で、若手教員グループと研究者とで、児童の学ぶ意欲を喚起する手立て、「主体的・対話的で深い学び」が実現できる授業デザインを立案し、実践を行う。

本発表では、研究の途中経過を報告するとともに、筆者が関わる他都市における「若手教員グループ」による授業改善と学力向上の取り組みについても取り上げ、本研究の方向性を明らかにしていく。

1）教育学部こども教育学科